

# 第3回日中木材及び木材製品貿易検討会での挨拶

## 社団法人全国木材組合連合会

違法伐採対策・合法木材普及推進委員会専門委員

森林総合研究所林業動向解析研究室長 堀靖人

2011年11月30日

皆さんこんにちは。社団法人全国木材組合連合会で違法伐採対策・合法木材普及推進委員会専門委員をしています、堀靖人です。

本日は日本の全木連と中国の木材与木製品流通協会主催の第3回日中木材及び木材製品貿易検討会を開催しましたところ、大勢の関係者にお集まりいただきありがとうございます。

また、本大会の実施に対して中国側で多大の貢献をいただいた、木材与木製品流通協会の劉能文会長、朱光前前会長以下関係に皆さんに心から敬意を表する次第です。ありがとうございました。

5年前から日本政府の調達方針の中で示された、世界中の違法伐採問題に対応する「合法性が証明された木材」(合法木材)については、民間住宅でも長期優良住宅の助成制度の中にも位置づけられるなど、日本市場で政府調達を超えて幅広い需要が拡大しつつあります。このような中で、木材・合板の製造拠点である山東省・臨沂市において、日本向け輸出に関心のある方々やあるいは将来の日本からの輸入に関心のある方においでいただき、合法性証明についての検討会を開催することは大変意義深いものと考えます。

今回の検討会では、あわせて「東日本大震災以降の日本の木材需給状況と近年の市場動向」という報告も準備させて頂きました。3月の東日本大震災は木材産業にも大きな被害を及ぼしました。中国の関係者からもお見舞いをいただいたことを感謝します。この震災の及ぼす影響と近年の日本の木材の市場動向を検討いたします。

本日の検討会が、皆様からも活発な意見をいただきながら、具体的なビジネスに直接参考になるようなものとなるよう願っております。

本日はよろしくお祈いします。